	第1回 海軍道路の桜並木に関する懇談会 議事要旨
日時	令和3年7月30日(金)16時00分~17時30分
開催場所	中屋敷地区センター 小・中会議室
出席者	参加者:13名
	事務局:都市整備局 上瀬谷整備推進課
議題	1 懇談会の目的、メンバー紹介
	2 海軍道路の桜並木の現状・課題
	3 海軍道路の桜並木に関する方向性(案)
	4 桜の植え替え事例と過去の検討経緯
	5 意見交換
	6 今後のスケジュールと進め方
概要	議事について事務局から資料の説明をおこなった後、参加者と意見交換を実施。
	(主な発言要旨)
	○今の桜は植栽間隔が狭すぎる。C 区間については、沿道住民からも車の出入り
	の際、視界が悪いと意見が出ている。またヨウコウを植えることも賛成できな
	い。かなり大きくなったヨウコウを見たことがあるが、大型になる樹種を街路
	樹として植えることは見直した方が良い。ハナミズキなど低木で良いと思う。
	○ヨウコウは植えてから時間が経っていないにも関わらず、診断結果があまり良
	くない。特にA区間のヨウコウは枯れているものが多い。ヨウコウを植えるに
	しても、どのような成長過程をたどるのか、根上がりはしないのか、葉の広が
	り方はどうなのかなども検討しなければならない。
	○ソメイヨシノの、カミキリムシによる倒木を危惧している。また大型車両と桜
	の接触などの問題も起きていることから、なるべく早く今の桜は切ってほしい。
	またカラスが巣をつくることによる農作物への被害や毛虫が落ちてくるなどの
	苦情も出ている。旧上瀬谷通信施設内に公園が計画されているため、公園内に
	桜を植えれば問題ないと思う。
	○桜が咲く時期は楽しめるが、それ以外は枯葉が落ちてきたり毛虫が多く発生し
	たりと管理は大変である。また花見の時期には渋滞も発生する。将来の公園内
	に今の桜並木に匹敵するような名所を整備するという案も検討してほしい。
	○そもそも新たに桜を植えることに対して、住民が納得しているのかどうかを整
	理した上で、桜の樹種などの議論をおこないたい。
	○今の桜は植栽間隔が狭く、枝を切らなければならないため、樹形が悪く残念な
	形になっている。今後、桜を植え換えるとしても同じような過ちを犯してはい
	けない。住民が桜を希望しているのか、他のものを植えた方が良いのかなどを
	考えた上で、決めていった方が良い。
	○小さいころから海軍道路の桜並木を見ていたので、将来、桜並木が無くなるの
	は寂しい。また樹種についていろいろと調べたが、ジンダイアケボノとコマツ
	オトメは花の色も淡い色で、テングス病にも強いということが分かった。C区

間は住宅があるので低めの桜を植えた方が良いと思うが、B 区間は他の桜を植えてもいいと思う。

- ○B 区間は桜を植えて立派な桜並木をつくってほしいが、C 区間は桜以外の樹種を植えてほしい。
- ○B 区間については新たな桜並木をつくってほしい。植える桜の品種を変えることで、卒業式の時も入学式の時も桜が咲いているような環境をつくることが大人の使命だと考えている。
- ○今は農地に桜の根が入ってくるので、あまり根が張らない 5~6mぐらいの高さ の桜が良いと考えている。
- ○海軍道路は子供たちの通学路にもなっているが、今は桜の葉が茂っていること から夜は真っ暗になっている。明るい通学路にしてほしい。
- ○今回、桜を植えないと判断した場合、10年、20年経ってから桜が良かったと言われるのは後の世代である。生活に基づいた意見が多いが、今までの歴史や桜が植えられた経緯なども考えるべきだと思う。またヨウコウの色は少しピンクが強いので、コシノヒガンやジンダイアケボノが良いのではないかと考えている。
- ○そもそも今あるソメイヨシノが全てだめなのか、残せるものはあるのか、花博 の会場に残せないのかなど根幹となる部分を考えないといけない。

資 料

第1回 海軍道路の桜並木に関する懇談会 次第

資料1:海軍道路の桜並木に関する懇談会の目的とメンバー

資料2:海軍道路の桜並木の現状・課題

資料3:海軍道路の桜並木に関する方向性(案)

資料4:桜の植え替え事例と過去の検討経緯

資料5:今後のスケジュールと進め方

参考資料:旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画

参考資料:横浜国際園芸博覧会広報チラシ